



近畿みやざき

2013年1月号

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-3-1-900
大阪駅前第一ビル9階 宮崎県大阪事務所内
TEL/FAX兼用 06-4256-8238

近畿宮崎県人会 会報 第68号
平成25年1月31日発行 年2回発行(通巻68号)
発行人:白方 誠彌 編集人:鬼 東 晃



近畿宮崎県人会 会長
白方 誠 彌
しらかた せい や

新年、明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

昨年末の総選挙は、第三極の党が参加し稀に見る混戦でしたが、結局、民主党の惨敗、自民党の圧勝となりました。これから、被災地の復興、原発問題、デフレ脱却、外交問題など、多くの難題を解決する責任を負うことになるでしょう。

さて、近畿宮崎県人会の歩みは、幹事長始め役員の方々の努力、県事務所のご協力により、有意義な一年であったと感謝しています。恒例のふるさと訪問は、4月14~15日に、古事記編纂1300年を記念して県中央を訪問し、各地で大歓迎を受け心に残る旅となりました。24年度県人会総会は、6月24日、ヒルトンホテルで開催され、河野知事をはじめ多くのご来賓のご臨席を得て、会員の皆様と楽しい交流の時を持つことが出来ました。スポーツでは、甲子園高校野球には、春に宮崎西高校、夏に宮崎工業高校が出場しましたが、残念ながら初戦敗退でした。宮崎県へ優勝旗をとの悲願を達成出来る日を待望したいと思います。12月から1月にかけては、高校駅伝(男女とも小林高校)、高校ラグビー(高鍋高校)、全日本中学バレー大会、全国都道府県対抗女子駅伝等があり、応援しました。

今年の県人会総会は、6月23日、ヒルトンホテルでの開催を予定していますので、皆さま方多数のご参加をお待ちします。そして、各地域会が益々盛りとなり、県人会に加入して頂きたいと願っています。

最後に、県人会の皆さまのご健勝、ご多幸を心より御祈念申し上げて、ご挨拶と致します。

謹賀新年

旧年中は格別のご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。
今年もよろしくお願ひ申し上げます。

近畿宮崎県人会
会長 白方 誠彌
役員一同



宮崎県知事
河野俊嗣
こう の しゅんじ

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

近畿宮崎県人会の皆様には、日頃から県政の推進につきまして温かい御支援、御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、相次ぐ災害に見舞われた本県が厳しい状況から立ち上がり、将来に向け希望の光を取り戻す「岩戸開き」の年とするため、県内経済の活性化や防災力の強化等に全力で取り組んでまいりました。

このような中、宮崎牛の日本一連覇達成をはじめ、東九州自動車道「須美江~延岡間」、「都農~高鍋間」の前倒しでの開通など、明るい話題が続き、あたかも〈岩戸〉が開き、さっと明るい光が差し込んできたような思いがしております。

本年は、こうした良い流れに弾みをつけ、より強く明るい光が降りそそぐような希望の年にしてまいりたいと考えております。

また、本年は、宮崎県置県130年の節目の年に当たります。「復興から新たな成長へ」を合い言葉に、昨年より取り組む「記紀編さん1300年記念事業」を通じた観光客誘致や県産品の販路拡大、企業誘致などさまざまな取組を展開したいと考えております。

皆様方には、近畿地区から宮崎を見つめることで見えてくる本県の魅力や課題等について機会あるごとに助言いただくななど、「ふるさと宮崎の応援団」として、引き続き御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が、近畿宮崎県人会の皆様にとりまして希望に満ちた明るい年となりますよう、心からお祈り申し上げまして、年頭のごあいさつといたします。

近畿地区の私たちは

ふるさと宮崎を
応援しています

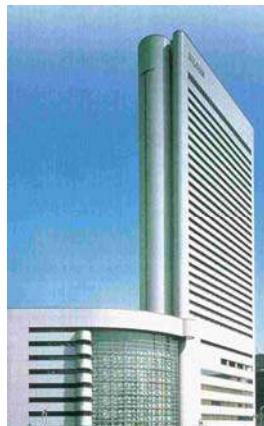
平成25年度 第63回 近畿宮崎県人会総会・懇親会開催ご案内



日 時；平成25年6月23日(日)11:00～

場 所；ホテル ヒルトン大阪

(大阪市北区梅田1-8-8)
電話06-6347-7111



宮崎牛が日本一連覇（和牛のオリンピック）

5年に一度、和牛産地の「牛づくり技術」の高さを競う「第10回全国和牛能力共進会」長崎県大会は、平成24年10月25日から29日の5日間にわたり開催され、宮崎県は5年前の鳥取県大会に引き続き、見事日本一の栄誉に輝き、2連覇の偉業を達成しました。

今大会は、38道府県から480頭の産地を代表する選りすぐりの牛が参加し、牛の年齢に応じた体格や品格、父牛や母牛の血統による牛づくり、さらには肉のうまみを競う全9部門に分かれて審査が行われ、本県は、このうち5部門で優等首席を独占しました。

特に肉のうまみを競った部門では、トップとなった本県の牛が2,063万円で競り落とされました。(通常の牛の約20倍の価格)



和牛能力共進会風景

また、産地の総合力を競う団体賞においても、第2位の鹿児島県に大差をつけ、最高の栄誉である内閣総理大臣賞を獲得し、口蹄疫からの復興に大きな弾みとなる明るいニュースとなりました。

県では県民栄誉賞を授賞してその努力に報いました。また口蹄疫関係TVドラマ等に出演された陣内孝則さん、高岡早紀さん、安田美佐子さんなども参加されて宮崎市内を日本一連覇記念パレードが行われました。



ふるさと宮崎応援関連の企業・お店の訪問(第15回目)

鷹尾金属工業株式会社

鷹尾金属工業株式会社(東川裕之代表取締役社長、資本金1,000万円)に『東川征一郎相談役』を師走の寒い日、豊中市蓑輪三丁目の会社にお訪ねしました。



東川相談役は、勤めていた会社で学んだ知識、技術を基に昭和55年、38歳で独立・創業され、造船向けの小物鋳造を開始、58年には大物機械も手がけられるようになり、昭和60年4月「鷹尾金属工業株式会社」を設立(法人化)され、主に船のスクリューをまわすインペラ等を加工してこられました。船のインペラは海上自衛隊のイージス艦にも必要なものだそうです。

会社の名称はいつまでもふるさとを忘れないように、出身地である都城市鷹尾の地名からとったもので、長男である私に市役所勤め等を強く勧める父に逆らい、「お前の人生だ。好きなように自分の道を歩め」と言ってくれた母の言葉を忘れないように、いつかは『鷹尾金属工業』の社名の入ったトラックで高速道路を走ってやるぞとの目標を持って若いときから時間を惜しまず働いてきたとのことです。また会社の規模を拡大しようとは思わず、堅実にこつこつと長続きできるようにやってきたが、今後もこれまでどうりやって行きたいと話されました。

今はご長男に社長職を譲って相談役に退いておられます。が、社長には口出ししたいところを抑えて「思うようにやつたらよい」と任せているとのことで、会社には一従業員のつもりで出社しながら、休日には好きなカメラを持って、写真を撮りに回っているとのこと。70歳を過ぎてなお元気で、今後も県人会、都商同窓会などのためご支援をお願いしておきました。



製品前

加工品(インペラ)→

霧島酒造株式会社大阪支店

大阪市北区西天満にある霧島酒造株式会社・大阪支店の久保安郎支店長を師走の大変忙しい中お訪ねしました。

いつも県人会総会・各地域会において沢山の焼酎をご提供していただいているので、皆さんご存知と思



第4工場

いますが、『霧島酒造株式会社』(江夏順行社長、資本金2,289万円)は、都城市下川東に本社工場、さらに志比田工場そして23年11月には全てコンピュータ制御の超近代的な第4工場(写真)も出来ました。



大阪支店の皆さん



久保支店長

創業は大正5年5月で創業者の江夏吉助社長が前身の「川東江夏商店」で本格焼酎の製造を始めて96年が過ぎました。焼酎の焼酎乙類を『本格焼酎』と表示していくことを提案(昭和32年)されたのは昭和24年に就任された2代目江夏順吉社長だそうです。

現在3代目順行社長が平成8年に就任されていますが、年々販売網を拡大し、今や本格焼酎の生産高年41万石、販売量で全国焼酎会社2,088社中のトップを占めるまでに成長を遂げました。

霧島酒造の焼酎の特長として、米は『国産米』、芋はでんぶん質が豊富で本格焼酎に適したサツマイモの中で品種改良を重ねてきた「黄金千貫」を中心に『南九州産の芋』、そして水は霧島連山からの地下水である『霧島裂磧水(れつかいすい)』と3点挙げられました。

また一方で、「霧の蔵ホール」などのミュージアムやグランドゴルフコースなど地域と文化交流の場として開放するなどの活動、また綺麗な水資源確保のためもあって山にどんぐりを植える活動等環境への取り組みも行っているそうです。

(次頁に続く)

ふるさと宮崎応援関連の企業・お店の訪問(第15回目)

久保支店長は三股町のご出身で、松下忠義前支店長から支店長を引き継いで4年になりますが、大阪支店開設時の昭和61年にも勤務されていて、3回目の大阪勤務だそうです。

当面は大阪支店の15人が力を合せて銘酒『赤・黒霧島』や『吉助』を中心とした販売に頑張っています柔道で鍛えた逞しい体躯で元気で明快に話していただきました。



株式会社グラスアート黒木

企業訪問とは少し意味合いが異なりますが、近畿宮崎県人会の賛助会会員として長年に亘ってご協力・ご支援して戴いている小林市須木出身のガラス工芸作家『黒木国昭先生』(綾町居住)とお話しする機会を得ました。著名な方なので皆様ご存知と思いますがご紹介したいと思います。

先生は小林高校を卒業後東京のガラス工房に就職され、ガラス片が太陽光にきらめく姿に心が動き、ガラス工芸の魅力に取り付かれ、夜は独学でデザインや彫刻を学び、休日は美術館や画廊を巡り研究、東京美術館で尾形光琳の『紅白梅図屏風』の生命力みなぎる作品を見て感動し、その時から琳派芸術に代表される日本ならではの美意識をガラスで表現すべく作品創作に励ん

綾の工房



須木郷友会での
先生の写真

でされました。そして宮崎県綾町に『グラスアート綾工房』を構え創作活動に取り組みながら国内外で展覧会等を開催されていました。

水あめ状の色つきガラスは1,800度にも達し、すぐに固まってしまうため修正がきかず一瞬の勝負となり、また海や空の微妙な色の濃淡から一日の移ろいまで、約160色を駆使しての作業となるのだそうです。『綾切子』は綾の照葉樹林をモチーフにしたもので、地元の活性化にも配意・貢献されています。

先生は、平成3年11月 国の卓越した技能者(現代の名工)受章、平成6年長年に亘り業務に精励し模範となる人に贈られる黄授褒章を受章、パリ平和芸術大賞受賞、ガラス工芸の本場(ベネチア)でのローマ国際美術博覧会で最高のローマ大賞などを受賞等、国内さらに国際的にも素晴らしい活動をされています。

そこで今後の活動をお尋ねすると、平成25年は○両国外務省の協力のもと、2月7日～3月31日、台湾国立歴史博物館において2ヶ月のロングラン展○リニューアルなった阪急百貨店において5月29日～6月3日にかけて『黒木国昭展』などに取り組まれること。創作意欲をさらに高めておられました。

宮崎県が生んだ国際的芸術家である先生の益々のご活躍を祈念しております。



作品
花器 金彩象嵌「光琳」



作品
大皿 「綾切子」

近畿宮崎県人会会員割引あります

宮崎	毎日 19:00 発	→	翌 7:30 着
	翌 8:40 着	←	18:45 発 月～土
大阪	翌 8:40 着	←	18:00 発 日
	関西予約センター 06-6616-4661		
九州予約センター 0985-29-5566			
大阪 ⇄ 宮崎			

宮崎カーフェリー株式会社

MIYAZAKI CAR FERRY

大阪事務所からのお知らせ

あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。

今年も県人会の皆様と一緒に頑張って参ります。皆様方の御支援、御協力をお願いします。これから開催されるイベント等のお知らせです。皆様のお越しをお待ちしております。

JR西日本タイアップキャンペーン キックオフイベント

知事による観光物産PR、高千穂夜神楽のステージイベントを行います。県内市町村も出店します。

(期日) 平成25年2月2日(土)、3日(日)

(場所) 大阪駅構内

※知事PRは2日11時から11時30分

(サテライト会場) 南海本線堺駅プラットプラット(物産展)



九州観光物産展

九州の各県の物産展が千里中央駅せんちゅうパルで開かれます。

県内市町村も出店します。

(期日) 2月23日(土)、24日(日)

(場所) せんちゅうパル南広場 (千里中央駅上)

和牛オリンピックで宮崎牛が2回連続日本一に。

10月に長崎で行われた全国和牛能力共進会(和牛オリンピック)で2連覇達成。

宮崎牛は、口蹄疫により、多くの牛を失ったという厳しい条件のもと、9部門中5部門の優等首席に加え、第7区の総合評価群における内閣総理大臣賞、さらには、各部門の総合得点で道府県の順位を決める団体賞で1位を獲得し、2連覇を達成しました。

関西地区でも宮崎牛県外指定店第1号の南海グリルをはじめ、宮崎牛を楽しめる場所がたくさんございます。これからも宮崎牛の応援をよろしくお願ひいたします。

○インターネット検索「より良き宮崎牛づくり対策協議会」

○宮崎県外のレストランリスト

<http://www.miayazakigyu.jp/shops/shops03.html>

○宮崎県外の食肉店のリスト

<http://www.miayazakigyu.jp/shops/shops04.html>



山陽・九州新幹線で宮崎へ

鹿児島から特急霧島で、新八代からB&Sバスで宮崎へ。帰省にご旅行にぜひご活用ください。

地域会



10月21日 近畿川南会 道頓堀ホテル

10月21日 近畿南郷会 道頓堀ホテル



10月21日 近畿北浦会
大阪市港区民センター大ホール

10月28日 北川町人会 道頓堀ホテル



11月4日 近畿日南会 道頓堀ホテル

11月18日 近畿東海須木郷友会 道頓堀ホテル



11月18日 宮崎市の会 箕面観光ホテル



11月11日 近畿串間会 リーガロイヤルホテル



11月18日 近畿高崎会 大阪キャッスルホテル

同窓会



7月15日 関西黒潮同窓会(日南高校) 道頓堀ホテル



10月20日 関西延友会(延岡高校) 道頓堀ホテル



7月21日 高鍋高校関西同窓会 道頓堀ホテル



11月10日 富島高校関西同窓会 道頓堀ホテル



9月2日 都商同窓会関西支部 ホテル阪神クリスタルルーム



12月1日 高千穂会(小林高校) ニューミュンヘン南大使館

<地域会同窓会開催予定表>

月日	名 称	会 長	開催場所
2/ 3	近畿三股会	小牧憲一郎	道頓堀ホテル
2/23	近畿日向会	水永 一郎	道頓堀ホテル
3/ 3	関西大淀宮工同窓会	原田 石生	がんこ寿司阪急東通店
3/ 3	近畿西臼杵郡郷土会	後藤 泰治	リバーサイドホテル
4/14	近畿北郷会	鬼束 祐	道頓堀ホテル
4/29	関西えびの会	落合 力	シティプラザ大阪
5/11	近畿高鍋会	都留 公平	道頓堀ホテル
5/12	関西義友会	曾我 直夫	道頓堀ホテル
5/18	関西弦月会	川越 輝彦	第一ホテル
5/19	近畿わにつか会	日高 為義	第一ホテル
6/ 9	近畿小林会	大山 次男	大成閣
6月予定	近畿聖陵会	郡司 長史	ブリムローズ大阪
7/14	関西黒潮同窓会	池下 正憲	道頓堀ホテル
7/20	高鍋高校関西同窓会	永友 忠貴	道頓堀ホテル



10月14日 西日本おがたま会(高千穂高校) 大阪リバーサイドホテル

伊東マンショ没後400年記念式典参加

西都市が平成24年11月11日(日)、都於郡城址において『伊東マンショ没後400年記念式典』を開催するに当たり、「近畿西都会」(小和田隆会長)では式典へ参加するため、ふるさと訪問を行いました。

式典は河野知事をはじめ友好市である長崎、西海、平戸市の各市長ほか多数の来賓が参列される中、盛大に開催されました。式典と平行して都於郡城址まつり、小中学生による聖歌、マンショ市民創作劇上演、天正遣欧少年使節団の業績展示展、式典演奏会、記念講演会が行われました。ふるさと訪問の参加者一同、歴史上の偉人について詳しく知ることが出来ました。さらに地元との交流会に参加し、西都市の正春酒造株式会社の工場見学など地元との友好・交流を深めました。

【伊東マンショとは】

伊東マンショは西都市都於郡城に生まれ8歳まで居城しました。戦国時代の天正10年(1582年)に次代を担う邦人司祭育成のため、九州のキリシタン3大名の名代となる使節としてローマ法王に派遣された天正遣欧少年使節の一人で、13歳でローマに渡り、21歳で長崎に帰国しており、日本と西欧の親善に大きな足跡を残した西都市が誇る郷土の偉人です。



みやざき地頭鶏専門店
「県人会の方は5%引き」

【堺魚市場本店】
〒590-0971
堺市堺橋町2-4-28 堀魚市場入口
072-232-2105

【門出】
〒593-8622
堺市津久野町1丁12-1
JR津久野駅 東口下車ロータリー横
072-260-2105

みやざき地頭鶏専門店
堺魚市場 かどで
門出

みやざき地頭鶏専門店
堺魚市場 かどで
門出

みやざき地頭鶏専門店
堺魚市場 かどで
門出

コンベンション開催は宮崎で!

大会・会議の開催から企業インセンティブまで
コンベンションの成功のために手伝いします。

パンフレット、グレーメマップ
開催補助金、歓迎看板、
郷土芸能提供等
支援制度を用意しています。
気軽にご相談を…。

公益財団法人みやざき観光コンベンション協会
TEL0985-26-6100 FAX0985-26-6123

全国都道府県対抗中学バレー・ボーラー大会

JOCジュニアオリンピックカップ第26回全国都道府県対抗中学校バレー・ボーラー大会は平成24年12月25日から4日間、大阪市中央体育館、府立体育館で開催されました。男子は福岡県が滋賀県を2対0で下して3年ぶり5回目の優勝、女子は大阪南が東京都を2対1で下して20年ぶり3回目の優勝を飾りました。

開会式では「オリンピックで銅メダルの女子選手をはじめ現在実業団等で活躍している選手のほとんどがこの大会を経験している」との話やロスアンゼルス金メダルの男子選手2名の紹介等もありました。

宮崎県選抜チームは男女ともに予選リーグ戦2試合を勝ちあがり決勝トーナメント戦に進みましたが、男子は1回戦で東京都に2対0で敗れました。一方女子は、1回戦岐阜に2対1、2回戦宮城に2対1で勝ちましたが、準決勝戦で粘って善戦したものの、優勝した「大阪南」に1対2で敗れ、昨年に引き続き4強入りを逃しました。近畿宮崎県人会では激励金を贈るとともに応援に駆けつけました。



<宮崎県人会員の美術作品紹介>

書 黒木美清(扶瑠子)

(日本教育書道連盟教授)

都城市高崎出身)

作品名 蘭亭叙



情 隨 運 永 和 九 年 歲 在
隨 极 上 美 領 茂 林 僧 竹
事 外 視 及 羽 聽 以 陽 倘
遷 雅 聽 之 聰 倘 倘 在
感 趣 之 倘 倘 倘 倘 在
慨 倘 倘 倘 倘 倘 在
舍 倘 倘 倘 倘 倘 在
女 倘 倘 倘 倘 倘 在

県人会の 美術展企画について

絵画、書、工芸など自分の作品を展示しても良い会員様はご連絡下さい。一定の作品がまとまり次第、企画したいとおもいます。

連絡先:

黒 岩 (090-5657-5962)

小和田 (090-1156-8880)

全国高校ラグビー大会の応援

第92回全国高校ラグビーフットボール大会は、12月27～1月7日の間、東大阪市・近鉄花園ラグビー場において、全国から51校(各県代表及び北海道・東京2校、大阪3校)が出場して開催されました。各試合多くの声援で盛り上がる中、常翔学園(大阪)対御所実業(奈良)の決勝戦が行われ、17対14で常翔学園が勝ち5度目の優勝を飾りました。



宮崎県代表は去年に引き続き高鍋高校で、27日の1回戦は三重県代表・朝明高校を22対19で下し初戦を突破しましたが、30日の2回戦は激しい雨の中、茨城県代表・茗渓学園(ベスト4進出)と対戦し、5対57と敗れ3回戦に進むことができませんでした。

近畿宮崎県人会では、会員の皆様に激励カンパをお願いすると共に、高鍋高校同窓会、近畿高鍋会の方々などと一緒に花園ラグビー場に駆けつけ応援しました。



《編集後記》

この会報は年2回発行しており、ふるさと宮崎に関する皆さんに知らせたいニュース・出来事・情報を載せています。宮崎牛の日本一連覇につきましては、知事のご挨拶や県事務所そして県人会でも取り上げたように素晴らしいニュースでした。

県人会や地域会・同窓会の活動をリアルタイムでお知らせするためにホームページを開設しております。パソコンをお持ちの方はブログをご覧下さい。

地域会・同窓会などの開催予定や結果を掲載しておりますが、皆さんからの寄稿を待って掲載しております。事務局を通じて広報部会へお知らせ下さい。

県人会は皆様の年会費で運営されています。会費納入にご協力下さい。 (広報部会長;鬼束禎)

全国高校駅伝競走大会の応援

女子第24回、男子第63回となる全国高校駅伝競走大会は、12月23日、京都・西京極陸上競技場を発着点とするコースで行われ、女子(5区間21.0975キロ)は、立命館宇治(京都)が1時間07分22秒で優勝、2位は豊川(愛知)でした。一方男子(7区間42.195キロ)は、豊川(愛知)が2時間02分55秒で優勝、2位は西脇工業(兵庫)でした。

宮崎県代表は男女共小林高校で、女子は22位でタイムは1時間11分19秒でしたが、男子



は、2時間05分54秒で7位でした。そうした中女子は公立高校だけの中みると3位の成績となるとのことでした。男子は九州大会でも優勝しており、3位までの入賞が期待されており、一時3区5位、4区3位、5区5位、6区5位等と健闘しテレビでも3位4位争いの場面を大きく放映し、会場やテントの中で大いに盛り上りました。そして結果7位で12年ぶりの入賞(8位まで表彰)となりました。選手の皆さんは『もう少し上位にいけたはず』と悔しさと来年の雪辱を口にしてくれましたが、応援団を大いに楽しませてくれました。

今年の女子で優勝した立命館宇治からは区間賞は一人もなく、厚い選手層の中選ばれた選手がミスなく粘り強く走りアンカーで逆転した優勝でした。男子優勝の豊川は震災の影響で仙台育英から留学生と主力選手を受け入れての勝利でした。1区(10キロ)で2位ではあったが、留学生が走った3区(8.1075キロ)さらに4区(8.0875キロ)で区間賞を取るなど距離の長い区間で大差をつけて独走となった優勝でした、これは50年ぶりの初出場、初優勝の快挙のことでした。



SMILE S&S SYSTEM
多様化するニーズに
S&Sでお応えします。



丸進運輸のネットワーク事業

- 一般輸送事業部
- 軽貨物運送事業部
- 環境衛生事業部
- 国際事業部(輸出、入)
- 引越し事業部
- 重量機工事業部
- 建設事業部
- 物流倉庫事業部
- 自動車整備事業部
- ネットワーク事業部



丸進運輸株式会社

代表取締役社長 半田 静夫

本社営業所

〒664-0842 兵庫県伊丹市森本8丁目104番地
TEL 072-782-5553 FAX 072-782-5554
E-mail: info@marushin-unyu.co.jp

- | | |
|-------------|----------------|
| ●広島営業所 | ●京都営業所 |
| ●関西物流センター | ●神戸営業所 |
| ●大阪物流センター | ●伊丹営業所 |
| ●中部物流センター | ●岡山営業所 |
| ●京都物流センター | ●四国営業所 |
| ●神戸物流センター | ●関東丸進運輸株式会社 |
| ●広島物流センター | ●ハートエクスプレス株式会社 |
| ●中部丸進運輸株式会社 | ●広島丸進運輸株式会社 |

丸進引越センター
TEL 0120-123402

立志鍛練

宮崎県立小林高等学校

学校長 池内伸弘
PTA会長 上高野佐吉良
同窓会長 吉良範
内規会長 伸弘武

関西若潮同窓会

宮崎県立宮崎海洋高等学校OB会員会

事務局 関西若潮同窓会
会長 渡邊千尋
事務局長 他渡邊千尋
事務局長 渡邊千尋

Tel & Fax 0848-12215563
〒722-10017
広島県尾道市門田町五三一三

代表取締役 武田千春

京都 大手前
ラグビー部関西OB会長
事務局 〒666-31-ハ-八六
西宮市上鳴尾町一-一三〇
甲子園セントユリーマンション七〇三
TEL 0798-148-138三三七
FAX 0798-148-138三三七
ホットライン 0798-148-138三三七

会長 久永都留喜美平子貴

副会長 永友忠喜
副会長 米留喜美
副会長 公喜美平子貴

事務局長 久留喜美平子貴

事務局長 久留喜美平子貴

ラグビー部関西OB会長
事務局 〒666-31-ハ-八六
西宮市上鳴尾町一-一三〇
甲子園セントユリーマンション七〇三
TEL 0798-148-138三三七
FAX 0798-148-138三三七

霧島酒造株式会社

大阪支店
支店長 久保安郎

FAX 06-6631-4006
TEL 06-6631-4006
〒530-0047
大阪市北区西天満五丁目六一
富田町パーカビル六六六三
一四〇六〇六六三一四
一〇六六六三一四
一〇六六六三一四
一〇六六六三一四
一〇六六六三一四
一〇六六六三一四

神楽酒造株式会社

大阪支店
支店長 真鍋裕三

FAX 06-6332-1001
新大阪ストロングビル601
大阪市淀川区西中島一丁目九上一六
TEL 06-6332-1001
六三〇六一三五六二
六三〇六一三五六二

自然と健康をお届けします。
デーリィ牛乳 愛のスコール

大阪支店 支店長
飛松浩

南日本酪農協同株式会社
大阪支店 大阪府吹田市江坂町1丁目23番20号
TEK第2ビル6階 〒564-0063
TEL 06-6386-1871(代) FAX 06-6386-0094
名古屋営業所 愛知県名古屋市名東区一社3丁目96番
ループビル6階 〒465-0093
TEL 052-704-7581(代) FAX 052-704-7591
E-mail: tobimatsu@dairy-milk.co.jp
ISO 14001を本社・都城工場が認証取得いたしました。

本格焼酎 飲肥杉

井上酒造株式会社

関連会社 櫻の郷酒造株式会社
支店長 木下利行

本社 高崎駅前ビル
TEL 06-6332-1001
FAX 06-6332-1001
URL <http://www.tobimatsu.co.jp/>

本格焼酎 飲肥杉

井上酒造株式会社

関連会社 櫻の郷酒造株式会社
支店長 木下利行

本社 高崎駅前ビル
TEL 06-6332-1001
FAX 06-6332-1001
URL <http://www.tobimatsu.co.jp/>

高千穂酒造株式会社

高千穂酒造株式会社
大阪支店
支店長 久保安郎

TEL 06-6367-3678
曾根崎本店 大阪市北区曾根崎2-13-1
南船場店 大阪市中央区南船場1-12-26

大地に根ざす企業を目指して
総合建設業

株式会社 増田工務店

本社 宮崎県兒湯郡高鍋町大字北高鍋4750 電話 0983-23-3333
宮崎支店・東京支店
ホームページ <http://www.masuda-co.com>

海の旬・山の旬 神門

社長 佐々木忠司 (延岡市出身)

曾根崎本店 大阪市北区曾根崎2-13-1
(TEL 06-6367-3678)

南船場店 大阪市中央区南船場1-12-26
(TEL 06-6261-0789)

太陽光オール電化のキヨーリツ
0120-775-179
代表取締役 大久保隆司

共立工業株式会社
伊丹市口酒井2丁目7番13号
TEL (072) 775-1797
FAX (072) 775-1792
携帯 090-2066-3183
営業所/大阪・三重・南九州

心を尽くし 思いを尽くし 知性を尽くし
力を尽くして全人的に仕える医療と福祉

消化器(内科・外科)・放射線科・脳神経科・ホスピス・緩和ケア)

医療法人社団 湯川胃腸病院

理事 白方誠彌
大阪市天王寺区堂ヶ芝2丁目10-2
TEL 06-6771-4861 URL <http://www.yukawa.or.jp>

業種: 配管材料及びポンプ 販売

日本管機工業株式会社

代表取締役会長 水本茂穂

大阪本社: 〒542-0081 大阪市中央区南船場1丁目7-8-203
(代表) TEL (06) 6271-4301 FAX (06) 6271-4300
東京支店: 〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目10-5
TEL (03) 3433-1861 FAX (03) 3433-3964

ガラス工芸作家
国「現代の名工」
黒木国昭

株式会社アート黒木
〒880-1303
宮崎県東諸県郡綾町南俣 1800-19
TEL: 0985-77-2311 www.glass-art-m.com/

豊かなゴルフライフ
西脇カントリークラブ
TEL 0795-22-1251

ヨドコウ興発株式会社

代表取締役社長 小野雅夫

〒541-0054 大阪市中央区南本町4-1-1ヨドコウビル7F
西脇CC大阪営業所 TEL 06-6245-8830

